

水ときらめき紀の川館に 団体の来館者がありました

流水調整課

H30.06.08

紀の川大堰の水ときらめき紀の川館に、**和歌山市立岡崎小学校4年生**の皆さんが見学に来られ、当事務所から流水調整課長他2名が対応しました。

まず全員で紀の川大堰の説明を聞いて頂き、次に元気いっぱい男子チームとしっかりと優しい女子チームに別れて、館内外のご案内を致しました。

魚道観察室では突如現れた大きなボラに声をなくすほど驚いたり、魚道ではカメを見つけて大興奮したりと、はじけるような笑顔をたくさん見せてくれました。

先生方からは「午前中も勉強したので子供たちは疲れているかと思いましたが、楽しそうに見学できていて良かったです。頂いた資料を使って学校でまた勉強したいと思います」とのお声を頂きました。

団体見学概要

日 時： 平成30年6月7日(木) 13:00～14:30

会 場： 水ときらめき紀の川館

参加人数：86名(生徒83名、先生3名)

団体名： 和歌山市立岡崎小学校4年生

1. 紀の川大堰概要説明

まずは、職員がスライドを用いて、クイズ形式で紀の川と紀の川大堰の役割などの説明をしました。

たくさんの皆さんが手を挙げてくれ、充実した時間となりました。



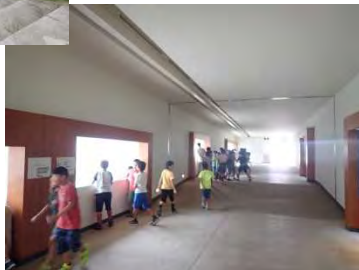
2. 館外の魚道見学



魚道へ出発だあ～！

そんなに見られたら、恥ずかしいから、もぐっちゃお！

大きなボラが現れるたび、大興奮で走って移動していました。



「これはアユ？」残念！ガラスに張り付いている小さな魚はヨシノボリといいます。腹びれが吸盤のようになっていて、張り付くことができます。



階段式魚道とデニバチ魚道を上から見ている様子。



3. 館内の見学



2階の操作室をガラス越しに見学。たくさんの機器に、興味津々の様子でした。



展望デッキからは、紀の川大堰や人工河川式魚道が一望できます。魚道にいる女子チームが見えました。



パソコンクイズで全問正解すると、自分の名前が入られます。



航空写真で、紀の川の河口から源流までの流れをたどってみよう！



紀の川には、たくさんの昆虫が住んでいるんだね。

質問

Q. 紀の川大堰の辺りへゴミが流れてきたらどうするの？

A. 基本的には、なにもせず自然に下流へ流れるのを待ちますが、紀の川大堰のゲート操作に支障が出るようなゴミの場合は、職員みんなで協議の上、取り除く作業を行います。

Q. 「量水塔」で水の高さを調べて、水位が上がっていたらどうするの？

A. 紀の川大堰でためている水は、一定の水位を保っています。水位が上がる前に流量調節ゲートなどで自動調整しているので極端に水位が上がることはありません。